

令和3年度(2021年度)

管理事業名	保健推進事業			総合計画の体系	大綱 3 福祉・健康 政策 4 健康・医療のまちづくり 施策 1 健康づくりの推進
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費 (目) 1 保健衛生総務費
部局名	健康医療部、福祉部	予算執行所属 健康まちづくり室、保健センター、高齢福祉室 (成人保健課、母子保健課、地域保健課)			
予算大事業名 保健推進事業	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)保健センター費(大事業)一般事務事業、保健推進事業 (款)衛生費 (項)保健衛生費 (目)保健事業費(大事業)保健推進事業				
事業の目的と概要 【目的】「吹田市健康づくり都市宣言」のもと、市民一人ひとりの主体的な健康づくりの支援に向けて、健康づくりの普及・啓発を行い、また市民が積極的に健康づくりに取り組むことが可能な環境づくりを整備します。 【概要】・健康づくり活動推進(健康づくり活動を推進する事業に対する補助) ・保健センター総務(千里ニュータウンプラザ内保健センター南千里分館等の維持管理など) ・保健推進(健康教育の実施やすいた健康サポーターの育成・活用に関することなど) ・健康すいた21推進(市民の自主的な健康づくりを推進するための施策推進など) ・食育推進(食に関する意識の向上や食生活の改善による市民の健康の保持・増進) ・たばこ対策推進(受動喫煙防止や禁煙支援などたばこ対策の取組に関すること) ほか					

I 事業の成果(実績)					
指標名	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標の定義
健康に関する講演実施件数	件	126	11	27	食育講演会等の健康に関する講演会等の実施件数
禁煙治療費一部助成金届出数	人	66	81	66	禁煙治療費一部助成金制度の届出者数
禁煙治療費一部負担金交付者数	人	37	65	34	禁煙治療費一部助成金制度の交付者数
すいた健康サポーター養成数	人	230	230	279	すいた健康サポーターの累計養成者数
成果の説明	・健康に関する講演実施件数については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止していた、すいた健康サポーター養成講座等を令和3年度から再開したことにより、令和2年度から16件増加しました。 ・禁煙治療費一部助成金届出数及び禁煙治療費一部負担金交付者数については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う禁煙外来の受診控えや禁煙治療薬の不足等の影響により、いずれも令和2年度実績を下回りました。 ・すいた健康サポーター養成数については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた同サポーター養成講座を令和3年度から再開したことにより、令和2年度から49人増加しました。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	2,454	3,228	774
府支出金(経常費用充当)	149	17	-	△17
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	2,288	1,452	10,988	9,536
経常収入 小計(a)	2,437	3,923	14,216	10,293
給与関係費	63,474	100,500	116,818	16,318
物件費	62,406	55,292	73,882	18,590
維持補修費	18	210	2,514	2,304
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	37,442	31,758	32,765	1,007
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	4,570	4,677	4,677	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	4,504	7,198	7,360	162
退職手当引当金繰入額	4,852	34,201	10,280	△23,921
支払利息	6,883	6,326	5,788	△538
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	184,149	240,161	254,083	13,922
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△181,712	△236,239	△239,867	△3,628
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	0	-	-	-
固定資産除売却損	0	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	0	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	△0	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△181,712	△236,239	△239,867	△3,628
一般財源充当額	202,931	228,982	258,442	29,459
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	21,219	△7,256	18,575	25,831

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
国庫支出金(経常費用充当)	感染症予防事業費等国庫補助金(疾病予防対策事業費)2,945千円(+954千円)及び健康的な生活習慣づくり重点化事業補助金283千円(△180千円)
経常収入・その他	後期高齢者医療広域連合受託収入10,540千円(+10,540千円)
維持補修費	組織改正に伴う事務室改修(1,903千円)等による修繕料2,304千円の増

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	2,437	3,923	14,216	10,293
行政サービス活動支出	177,949	205,353	245,105	39,752
行政サービス活動収支差額	△175,512	△201,430	△230,889	△29,459
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	27,420	27,552	27,552	△0
財務活動収支差額	△27,420	△27,552	△27,552	0
収支差額 合計	△202,931	△228,982	△258,442	△29,459
一般財源充当額	202,931	228,982	258,442	29,459
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動支出)千里ニュータウンプラザサービス購入料(維持管理)21,089千円(+5,701千円)等による39,752千円の増
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりの健康に係るコスト	令和元年度	373,978 人	492 円	市民1人あたりの健康に係るコストは、671円です。 (実績値は各年度3月31日現在の吹田市人口)
	令和2年度	376,944 人	637 円	
	令和3年度	378,781 人	671 円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	
	令和3年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和2年度末 A	令和3年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	34,750	34,912	162
未収金	-	-	-	地方債	26	26	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	7,198	7,360	162
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	428	428	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	27,099	27,099	-
有形固定資産	149,366	145,382	△3,984	固定負債	342,107	318,693	△23,414
土地	-	-	-	地方債	182	156	△26
建物・工作物	146,693	143,137	△3,556	長期借入金	-	-	-
リース資産	2,673	2,245	△428	退職手当引当金	68,692	72,831	4,139
建設仮勘定	-	-	-	リース債務	2,245	1,818	△428
無形固定資産	76	76	-	リース負債	270,988	243,889	△27,099
固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	376,857	353,606	△23,252
土地	-	-	-	純資産	△23,082	△4,508	18,575
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	4,333	3,640	△693	純資産の部合計	△23,082	△4,508	18,575
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	200,000	200,000	-	負債及び純資産の部合計	353,775	349,098	△4,677
出資金	200,000	200,000	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	353,775	349,098	△4,677				

Ⅲ 財務構造分析

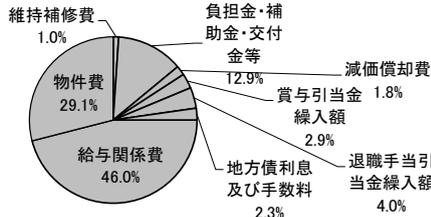
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用		会計年度任用等		特別職非常勤		合計(千円)
	月平均	年間従事延日数	年間従事延日数	年間従事延日数	年間従事延日数		
12.6人	112,119千円	1,388日	22,338千円			134,457	
給与関係費等	5,350千円						
内、時間外勤務手当							

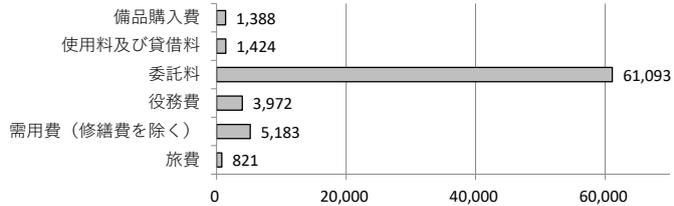
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	千里ニュータウンプラザ(保健センター南千里分館分)の減価償却による3,556千円の減
リース資産	保健センターリース車両の減価償却による428千円の減
重要物品	千里ニュータウンプラザ(保健センター南千里分館)の歯科健診台の減価償却による693千円の減

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	千里ニュータウンプラザ
取得年月日	平成24年6月1日
建物・工作物の取得価額	177,810千円
建物・工作物の減価償却累計額	34,673千円
利用料金収入	-千円

▽分析指標

分析指標	(単位:%)			
	令和元年度	令和2年度 A	令和3年度 B	差 B-A
施設維持補修費比率	0.0	0.1	1.4	1.3
施設老朽化比率	15.5	17.5	19.5	2.0
受益者負担比率	-	-	-	-
徴収不能引当率	-	-	-	-
一般財源充当比率	98.8	98.3	94.8	△3.5
経常費用対公共資産比率	103.6	135.1	142.9	7.8

【参考:市保有施設全体の老朽化比率は57.6%】

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

令和3年度は、本市の健康づくり施策を総合的に推進するための健康増進計画である「健康すいた21(第3次)」の策定や健康医療情報の活用を目指した共同研究の開始等に係る事業従事人数の増による給与関係費16,318千円の増や、千里ニュータウンプラザの維持管理に係るサービス購入料21,089千円(+5,701千円)等による物件費18,590千円の増等により、市民1人あたりの健康に係るコストが、令和2年度から34円増加しました。令和3年度より生じた後期高齢者医療広域連合受託収入(10,540千円)により、経常収入が令和2年度から大幅に増額しましたが、依然として事業経費の一般財源比率が高く、事業経費の94.8%を一般財源により賅っています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

近年の国民の健康に関する意識の高まりや社会情勢の変化を受け、国や府、他の自治体においても様々な健康づくりの施策が進められています。他の自治体の取組事例を参考に、国立循環器病研究センター等の研究機関と連携のもと、健康医療情報を効果的・効率的に活用できる仕組みを構築し、まちぐるみで自然と生活習慣が改善できる環境づくりを進めることが重要です。